

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 金 3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション III English Communication III		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2La	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:大岩 秀紀/Eメールアドレス:oiwa@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp/研究室:非常勤講師控室 /オフィスアワー:Eメールにより受け付けます。oiwa@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:誰もが経験する日常生活の様々な場面を想定した、自然なスピードの英語を聞き取れるようになること。また、実生活をする上で必要とされる英語で書かれた書類や掲示・広告を読み取れるようになること。 授業方法:この授業では主にリスニングを行う。中学校や高等学校で学習してきた英語が実際のコミュニケーションの場面どのように用いられているかを体験し、様々な場面を想定した英語表現を聞く。付属の学習者用 CD には各課の最も長い英文・英会話が録音されているので、予習の段階で繰り返し聞いておくこと。それ以外の問題は、授業時にはじめて聞いて、発音練習なども行う。 授業到達目標:この授業を受講し、授業中の活動に積極的に加わり、かつ課題をすべて完了することにより、コミュニケーションの手段として用いられる自然なスピードの英語の聞き取りに慣れ、その結果として TOEIC で400点台後半(450-500点)取得可能な英語力を身につけることを到達目標とする。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要):日常生活の様々な場面を想定した英語を聞き取り、課題に取り組む。授業では、1レッスンをおよそ70-75分で完了し、残りの10-15分でプリント教材を行う予定である。 第1回:授業の進め方・評価方法の説明 第2回: Unit 1 Introducing Yourself 第3回: Unit 2 Telephoning 第4回: Unit 3 Money 第5回: Unit 4 Leaving a Message 第6回: Unit 5 Talking About Where Things Are 第7回: Unit 6 Going Places 第8回: Unit 7 In the News 第9回: Unit 8 Talking about People 第10回: Unit 9 Finding a Place to Live 第11回: Unit 10 Having a Good Time 第12回: Unit 11 Getting Around 第13回: Unit 12 Eating Out 第14回: Unit 13 Staying Healthy 第15回: 期末試験 テキストは全部で15課あるので、Unit 14 および15に関しては、第2回~第14回のいずれかに行う予定。時間がなければ、課題とする。課外学習(予習・復習・課題)内容については各回授業時に明示する。			
キーワード	Test of English for International Communication、コミュニケーション能力		
教科書・教材・参考書	<i>Communication in the Real World--Tasks for TOEIC Test Preparation</i> Seibido		
成績評価の方法・基準等	期末試験(70%) 課題(15%) 授業時における提出物(15%) 印は最終的に合格と判断する主要な答案となる		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			